

○『カレーライス作り大成功』

「楽しみだね。美味しいカレーライスができるといいね。」と、私はHさんとEさんに話しかけました。なぜなら私は、カレーライス作りの前に、練習のように上手くカレーライスが作れるかなあと不安だったからです。

はじめにお米をみんなで4合研ぎました。私はその時に、「練習で作った時よりも、お米の量が多いなあ。ということは、お米をきれいにするためには、力を入れて研がないといけない」ことに気が付きました。お米を研いでみると、力を入れすぎるとお米がどこかに飛んでいってしまうし、力を抜きすぎるとお米がきれいにならないので思っていたよりも、お米を研ぐことが難しかったです。ご飯を炊いている間に、私はニンジンを切りました。ニンジンは、練習で切ったので硬いことは知っていたけれど、「手を切らないかなあ。いつになったら切れるのかなあ。」と不安に思いながら切りました。そして、いよいよカレーを煮込む作業が始まります。煮込んでいるとき、私はカレーの甘い匂いが部屋中に広がって「いい匂いだなあ。完成が楽しみだなあ。」と思いながら待ちました。カレーを混ぜてみると、だんだんとろとろしてきて、甘い匂いが部屋中にもっと広がりました。ついにカレーが完成しました。私は「やっとできたあ。」と心の中で嬉しくなりました。お皿にご飯とカレーを盛りつけました。私はご飯とカレーを分けて盛りました。なぜならご飯につゆものがかかっているものが苦手だからです。私はまず一口カレーを食べました。そしたら自分たちだけで初めて作ったカレーは甘くて特別感があってとても美味しかったです。私は思わず勢いよくたくさん食べてしまいました。私はEさんとHさんに「特別な味がして美味しいね。」と自然と話かけていました。HさんとEさんは「本当だね。美味しいね。」と、弾んだ声で返してくれました。私は「同じ気持ちで食べてくれていたんだなあ。」と嬉しく思いました。自分たちが作ったカレーを食べた後、2組さんが作ったカレーと先生たちが作ったカレーを食べてみました。材料は同じなのに、全然味が違うように感じて驚きました。2組さんが作ったカレーは、少し甘くて、先生たちが作ったカレーは、少しこってりとしてどちらのカレーも美味しかったです。私は「材料は同じなのに味や硬さが違うのはどうしてだろう。魔法みたいだなあ。」と思いました。

私は宿泊学習を通して1人でできるかなあと思っていたベッドメイキングなどにあきらめずに取り組んだからできることが増えました。また、カレーライスづくりでは、みんなで協力すると大変なことでも乗り切れることを学びました。みんなで作ったカレーライスはきっと一生忘れません。今度はお父さんとお母さんにもこの味を味わってほしいのでカレーライスを作ってあげたいです。

